

本市の現状と取組

本市の取組

◆二課題

資料2

分野	4月	5月	6月	7月	現状と課題	
経済・雇用	概要	・外出自粛等により特に観光や飲食、宿泊、運輸業等に影響。	幅広い業種で売上が大きく減少。出張や営業活動も停滞。	特に小売業や製造業などが低調。設備投資や個人ローンも伸びていない。	個人消費に持ち直しの動きがあるが、観光関連は引き続き落ち込んだ状況。製造業は低調であり、有効求人倍率も低下している。	経済への影響の広がりについて、引き続き関係機関等と連携した現状把握が必要。
	事業者支援	・各業種で売上が減少する一方、支払いのための資金繰りが必要。	・国の持続化給付金の対象外(売上減 50%未満)となった事業者の支援が求められる。	・緊急事態宣言解除により、経済活動の再開がなされるも、業種によって影響にバラつきが見られる。 6/18～事業継続応援給付金受付	・全国的な感染者数の増加に伴う影響が見られる。	〔8/11時点〕 申請 2,064 件 交付決定 1,794 件 実績額 23,100 千円 〔8/18時点〕 セーフティネット保証認定 1,569 件
	飲食	・緊急事態宣言により外出自粛がすすみ、利用客が大きく減少	・一部店舗が閉店 ・業態変更等含む感染予防対策に配慮した経営が必要とされる。	・通常営業を再開する店舗も見られるが、時間短縮営業を継続する店舗も見受けられる。 6/12～よなご飲食店応援割引券開始	・店舗では通常営業されているが、全国的な感染者数の増加に伴う影響が大きい。 5/25～飲食業等設備投資応援補助金（～8/3）	〔8/14時点〕 取扱店舗数 446 店 換金枚数 65,076 枚 実績額 32,378,786 円 換金枚数/発行枚数 19.29% 〔8/11時点〕 申請 160 件 申請額 103,044 千円
	観光・宿泊	・旅館の予約状況は対前年比 20%程度。 ・ホテルは予約そのものが入らない状況。	・新型コロナの影響を踏まえた「新しい生活様式」に適した経営環境の整備が必要とされる。	・皆生エリアの一部旅館は休業中 ・市民割引による市民の利用が増加 6/16～米子市民割引（～7/31） 6/11～業態多角化支援補助金受付	・すべての旅館、ホテルが再開し、宿泊客数はやや回復傾向にあるが、稼働率は例年と比較して低い。	〔7/31時点〕対象施設数 37 施設 利用人数 29,692 人 利用金額 55,587,405 円 予算執行率 92.6% 〔8/18時点〕申請 9 件

分野	4月	5月	6月	7月	現状と課題
交通・観光	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通（バス・タクシー）の4月売上は前年同月比5～6割減。 	<ul style="list-style-type: none"> GW 期間中の公共交通機関利用は85%以上の減。 	<ul style="list-style-type: none"> 観光業の支援として、まずは市民向け市内観光から促進を図る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の事業者収入は前年同月比5～6割減 	<p>市内バスツアー：6事業者 市内周遊型貸切タクシー：8事業者 お宝スポット満喫キャンペーン：2事業者</p> <p>〔7/31時点〕利用実績726件 実績額 822千円</p>
	<ul style="list-style-type: none"> イベントの休止が相次ぎ、イベント関連事業者の4月の売上がほぼ消滅。 	<ul style="list-style-type: none"> イベント収入がないため、一部事業者は感染予防関連業務等他の業務を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続きイベントがない状態。 年内は厳しい見通し。 6/26地ビールフェスタ再開 	<ul style="list-style-type: none"> イベント開催数が少ない状態。 地ビールフェスタは7月以降中止 	
	<ul style="list-style-type: none"> 経済状況の悪化により、広範囲の多業種にわたり大きな影響。 巣ごもり消費で売上拡大の事業者もある。 	<ul style="list-style-type: none"> 外出自粛等の影響で客足が売上に直結する服飾品小売や土産物店等で売上が大きく減少。 	<ul style="list-style-type: none"> 商品生産が低調。商品が動いていない。 キャンセルとなっていた催事販売が再開し始めたが、今後の見通しは不明。 	<ul style="list-style-type: none"> 量販店、家電大型専門店では売上が増加 地元の小売業、サービス業を中心に売上が低下 	
経済・雇用	<ul style="list-style-type: none"> 各機関が支援策に関する電話窓口設置。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種支援策の適切な情報提供が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容により担当機関等への的確な誘導が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> 担当機関等の広報を引き続き実施 	<p>◆小売・サービス業をはじめとする事業者の経営支援のため、市民の消費喚起が求められる。</p> <p>引き続き情報整理と発信を実施。</p> <p>〔7/31時点〕相談件数 153件</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税の仕組みで、市の感染症対策事業に対し寄付を受入。 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税の仕組で、市の感染症対策事業に対し寄付を受入。 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税や現物による寄付を受入 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税や現物による寄付を受入 	
	<ul style="list-style-type: none"> 各機関が支援策に関する電話窓口設置。 	<ul style="list-style-type: none"> 各種支援策の適切な情報提供が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 相談内容により担当機関等への的確な誘導が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> 担当機関等の広報を引き続き実施 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> 4/10～企業向け経済対策・雇用等に関する電話相談窓口(経済戦略課) 	<ul style="list-style-type: none"> チラシの全戸配布、事業一覧表の作成 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き情報整理と発信を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き情報整理と発信を実施。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 5/22～ふるさとチョイスを使ったふるさと納税の受入 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税の仕組で、市の感染症対策事業に対し寄付を受入。 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税や現物による寄付を受入 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税や現物による寄付を受入 	
	<ul style="list-style-type: none"> その他の寄附等 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税の仕組で、市の感染症対策事業に対し寄付を受入。 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税や現物による寄付を受入 	<ul style="list-style-type: none"> ふるさと納税や現物による寄付を受入 	

分野	4月	5月	6月	7月	現状と課題	
市民生活・福祉	概要	緊急事態宣言を受け、外出等の自粛により市民生活、経済状況に大きな影響が出た。	「新しい生活様式」への対応や各機関等の感染予防対策が求められた。	6/19 に全国で移動制限が大きく緩和され、感染予防対策を講じた上での社会経済活動が本格的に再開。	感染予防対策を講じているが、各地で感染が拡大しており、外出・移動等の自粛が見られる。	感染予防対策と「新しい生活様式」への対応を前提として、社会経済活動を回復させる取組が求められている。
	福祉制度	・経済状況悪化により社会福祉協議会に資金貸付の申請が急増。	・緊急小口資金の申請が月233件とピークに達する。	・移動制限の緩和など、社会経済活動は徐々に再開。緊急小口資金の申請数は136件と前月より減少したが、総合支援資金は先月より微増。	・経済活動は再開しているが、緊急小口資金の申請数は前月よりも減少したが、総合支援資金は前月より増加。	〔4月～7月の実績〕 申請 631 件 申請 280 件 総合支援資金延長申請 14 件
		【社会福祉協議会】生活福祉資金貸付制度(緊急小口資金)				
		【社会福祉協議会】生活福祉資金貸付制度(総合支援資金)				
	子育て支援	・家賃相当額を支援する住宅確保給付金の申請が急増。	・申請が月40件とピークに達する。	・前月よりは減少したものの例年より高い水準で申請あり。	・前月より減少したものの依然として申請件数が多い。	〔4月～7月の実績〕 申請 110 件 (前年同期 3 件)
		住居確保給付金	5/1 補正:住居確保給付金等を追加対応			
	・経済状況悪化により社会的・経済的に影響を受けやすい方への支援が必要とされる。	・子育て世帯や、経済状況の悪化による影響を受けやすいひとり親世帯への支援が求められる。	・ひとり親世帯の負担増加や収入減少に対する追加的な支援が必要とされる。	・引き続きひとり親世帯の負担増加や収入減少に対する支援が必要とされる。	ひとり親世帯臨時特別給付金(8月～予定)	
		5/27 補正:児童扶養手当受給者に対する支援給付金			6/19 に給付	
		5/1 補正:子育て世帯への臨時特別給付金			6/10 に給付	

分野	4月	5月	6月	7月	現状と課題		
市民生活・福祉	障がい者支援	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者福祉サービス事業所等への発注が急減。 	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者福祉サービス事業所等の支援のため、布マスクやティッシュ等を順次発注。 	<ul style="list-style-type: none"> 6/11 補正: 追加支援 	<ul style="list-style-type: none"> 5/1 補正: 障がい福祉サービス事業所等支援事業 	<p>〔8/18 時点〕</p> <p>19 事業所へ計 4,066 千円分発注</p>	
	市民生活	<ul style="list-style-type: none"> 経済状況悪化の影響を受けた全市民への幅広い支援が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> オンライン申請分を5/18 から順次支給。郵送申請は 5/20 から受付開始 	<ul style="list-style-type: none"> 案内チラシ等により、制度や申請方法等を周知。 	<ul style="list-style-type: none"> 申請期限に向けて未申請者への訪問など申請勧奨の取組を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 5/1 補正: 特別定額給付金(～8/19) 	<p>〔8/19 時点〕</p> <p>申請 67,253 件</p> <p>申請割合 99.6%</p> <p>8月19日まで申請受付</p>
	市民生活・福祉	<ul style="list-style-type: none"> 地域の行事や各イベント等の中止や延期が相次ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態宣言解除。「新たな生活様式」に対応しつつ市民生活の回復が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> 国、県からイベント開催の目安が示されるが、感染対策への不安や自粛ムードもあり地域行事等が再開されにくい状況。 	<ul style="list-style-type: none"> 県内においても感染者が増加し、イベント等が中止される状況。 	<p>市民生活の回復とまちのにぎわいの復活のため、地域活動の再開と活性化が求められる。</p>	
	消費生活	<ul style="list-style-type: none"> 外出自粛の動きが強まり、市民の消費マインドが低下。さまざまな業種にも影響。 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急事態宣言が解除されるが、外出等の自粛ムードが続く。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会経済活動が徐々に再開されるが、消費マインドの回復が遅れており消費活動は鈍い。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人消費の一部に持ち直しの動きが見られるが、全体としての消費活動は鈍い。 	<p>地域社会の維持を図るため、地域経済の動向について引き続き注視していく必要がある。</p>	
感染予防	<ul style="list-style-type: none"> 備蓄のマスク等を医療機関はじめ各機関に配布。公民館等公共施設が休館となる。 	<ul style="list-style-type: none"> 各施設が段階的に再開。感染予防物品を整備、備蓄。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害シーズンを前に、指定避難所等における感染予防の対策と物品整備が求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> マスクの備蓄を追加 	<ul style="list-style-type: none"> 5/1 補正: 物品整備 6/11 補正: 避難所用物品整備 6/30 補正: 追加整備等コロナ対策物品整備 <p>5 月中に整備完了。</p>	<p>7/11 整備完了。</p>	

分野	4月	5月	6月	7月	現状と課題															
教育ほか	概要	3月に続いて臨時休校となり、家庭でオンライン学習等が取り組まれる。	学校再開。感染症に関する情報の整理と発信が課題となる。	学校行事の取りやめ等により休校中の学習の遅れを取り戻している。夏季に向け適切な感染予防が必要とされる。	夏季休業期間を変更し、学習の遅れを補っている。 GIGAスクール構想の推進として学校ネットワーク環境の全校整備に着手。	休校を補うため夏季休業期間を変更。														
	教育	・感染症対策に必要な物品の整備が必要とされる。	・マスクや非接触型体温計などを整備 5/1 補正:学校保健事業	・換気の徹底など3密の回避により感染予防に取り組んでいる。 6月中に整備を完了	・引き続き感染予防に取り組んでいる	変更後の1学期終業式・2学期始業式 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>終業式</th> <th>始業式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小学校</td> <td>1~5年</td> <td>7/22</td> <td rowspan="2">8/24</td> </tr> <tr> <td>6年</td> <td>7/28</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中学校</td> <td>7/31</td> <td>予定通り(学校による)</td> </tr> </tbody> </table>			終業式	始業式	小学校	1~5年	7/22	8/24	6年	7/28	中学校		7/31	予定通り(学校による)
				終業式	始業式															
	小学校	1~5年	7/22	8/24																
6年		7/28																		
中学校		7/31	予定通り(学校による)																	
・家庭学習支援のため貸出用通信機器等の整備が求められる。	5/1 補正:いい学び推進事業	・ICT支援員を増配置。	・学習支援ソフト「すらら」を活用した学習支援を開始。	引き続き校内の環境整備を進める。																
その他	・各機関から感染症関連の情報が出され、整理が求められる。	・感染症関連の情報整理と発信に取り組む。 チラシの全戸配布、事業一覧表の作成	・チラシの全戸配布、事業一覧表の作成をすすめ、随時更新を行う。	・チラシの全戸配布、事業一覧表の随時更新。	新聞折込みチラシ〔5/30、7/23〕															
	・全国的に感染症に関する差別的事象が問題となる。	・市長メッセージや公式SNSを通じた啓発と相談窓口を周知。 さまざまな手法による啓発の実施	・市報への掲載やポスター、チラシの配布等を通じて啓発を継続実施。	・「新型コロナウイルスに関する人権侵害を防ぐ、3つの宣言」を行った。	引き続き啓発活動を行う。															